



街道の各所に見られる街灯。暗くなると灯りがともる

### 古民家探訪

## 赤間宿の町屋探検

赤間の町では、昔から町全体に及ぶような大火事がなかったことから、今もなお昔ながらの町家が多く見られます。そんな赤間の町屋にスポットをあててみました。

### 活気溢れた赤間の町

赤間宿は江戸の末期から明治の中頃が最も栄えた時期と言われている。600メートルの街道沿いには、170もの商店や宿が所狭しと並んでいたそうだ。このように赤間宿が繁栄したのは、唐津街道と長崎街道を結ぶ拠点であったこと、港口である七浦(芦屋・波津・鐘ヶ崎・神ノ湊・勝浦・津屋崎・福岡)から三里ほどの距離であるとして七浦三里といわれていたことなどが関係している。人の往来の中心に、赤間の町が存在し「赤間に来れば嫁入り道具が全て揃う」と言われるほど町は活気に満ち溢れていた。

### 3つの町家の象徴

赤間の町の大きな特徴の一つが「うなぎの寝床」と呼ばれる間口が狭く縦に長い家の造り。昔は、表通りに面した間口の間数で税金が決まっていたことからこのような形式が多く見られる。

2つ目が、兜造りの屋根。これは、江戸時代、殿様の行列の際に、二階から見下ろすことが恐れ多いとして通りに面した家々は軒を低くし、窓を小さくしたということから。そして、3つ目が家の中央にある中庭。まだ電気が存在していなかった時代、家の中に光を入れるために中庭は欠かせないものだったそう。驚くほど立派な中庭は、当時の赤間の人たちの暮らしを物語っている。



江戸時代に造園された萩尾邸にある中庭

### かぶと 兜造り



兜造りとは、日本の民家の屋根形式の一つである。かつて日本の武士が用いた兜に似ていることから名付けられた。

### 人の行き交う 赤間の町を再び。



活気で溢れていた赤間の町だったが明治16年に役所が移転するなど時代の移り変わりとともに衰退していった。賑やかだった赤間宿街道を歩く人すらいなくなっていた。

しかしここ最近、赤間宿の町屋を使い、事業を展開する人たちが少しずつ増えてきている。

約7年前から街道沿いの古民家を利用して店舗を営む、ちくたくちくたくの柴田さんは「7年前は周囲に店舗などほとんどなかったが、ここ最近是人通りも増え、賑やかになってきたと感じます」と話す。赤馬館ができたことや市が実施する古民家活用の取り組みなども影響しているようだ。賑わいある街の実現には乗り越えるべきハードルも多いが、「10年後もこの赤間街道で事業を継続していきたい」とこの地域で活動する人たちは限りなく前向きだ。



赤馬館の喫茶コーナーを月2回担当するちくたくちくたくのみなさん。

本紙「往来」の語源は人の往来あるまちを取り戻したいという願いを込めてつけました



## 古民家で過ごす、お抹茶体験&和装



ジュエル・アドリアン 宗像大使

イイね!



萩尾邸でのお抹茶体験。右2人はアメリカから来日のご夫婦。

11月27日に「古民家で過ごす、お抹茶体験&和装」を実施しました。宗像大使のジュエルさんはじめ7人が参加。着物の着付けのあとは、赤馬館自慢のそばを食べ、勝屋酒造見学や萩尾邸での本格茶道を体験しました。参加者は「充実した内容で期待以上に楽しむことができました。3500円でこれだけ色々体験できるのは中々ないと思います」とイベントに大満足の様子でした。

### 赤馬Facebookレポ!



ロシアからのお客様が、和装体験! グローバルアリーナで開催された「福岡国際中学生柔道大会」のロシアチームの方が、赤馬館で和服を体験しました。

赤馬館Facebookはこちら



## 2月-3月イベント情報

赤馬館では和装体験もできます! 詳しくはお問い合わせください。

### 和装で花嫁道中に参加しませんか?

### 【募集】宗像の桜花 写真コンテスト

**2月19日(日) 募集中!!**  
**「赤間宿まつり」に和装で参加しませんか?**  
 まつりのイベント「花嫁道中」を祝う和装行列の参加者を大募集! 昔の赤間宿にタイムスリップした気分を楽しみましょう。着付けはお任せください! ぶらでどうぞ。

【参加費】 2000円 (着物レンタル・着付け・簡単ヘアセット込み)  
 【対象】 1回目 10:50~13:00  
 2回目 13:20~15:30  
 ※2回とも参加できる方  
 【集合】 08:00~08:30受付  
 【場所】 赤間地区コミュニティ・センター (赤間2-3-1)  
 【締切】 2月5日17時まで

**2/19 10:50~15:30**  
 年に1度のイベント赤間宿まつりです。

まつりのイベント「花嫁道中」を祝う和装行列の参加者を大募集! 昔の赤間宿にタイムスリップした気分を楽しみましょう。着付けはお任せください! ぶらでどうぞ。

【参加費】 2000円 (着物レンタル・着付け・簡単ヘアセット込み)  
 【対象】 1回目 10:50~13:00  
 2回目 13:20~15:30  
 ※2回とも参加できる方  
 【集合】 08:00~08:30受付  
 【場所】 赤間地区コミュニティ・センター (赤間2-3-1)  
 【締切】 2月5日17時まで

**2/1~2/26**  
 受賞作品には赤馬館商品を進呈!

「最優秀賞」「館長賞」「地域おこし隊賞」「赤馬館運営委員会賞」を決定します。館内、赤馬館ホームページ・Facebookページで発表。  
 【応募方法】 作品裏にタイトル、撮影場所、名前、住所、連絡先を書き、赤馬館へ持参、または郵送してください。(郵送の際は折り曲げられないよう注意してください)  
 【サイズ】 六つ切りサイズ(203x254mm)  
 ※応募写真は返却いたしません  
 作品は当コンテストの開催告知や発表で使用されることがあります。また、選ばれた作品は、3/14~4月下旬の期間、展示ロビーにて展示する予定です。

## 赤馬ギフト ハナウタコーヒー

赤馬館の日替わり喫茶で、変わることなく提供されるメニューが珈琲です。毎日多くの人たちが珈琲を楽しみに来館されます。その珈琲豆を焙煎するのが、赤間宿の街道沿いに店を構えるハナウタコーヒー。2016年の4月にご夫婦がお店をオープン。薬屋であったという店内は、当時の雰囲気が味わえるレトロな空間が魅力。訪れる人の年齢層は幅広く、若い人からお年寄りまでが足を運びます。「満足のいく品質を提供するため、毎日焙煎のことを考えています」とオーナーの元田さん。珈琲は厳選された豆を使い、焙煎に妥協はありません。赤馬館にお越しの際は赤馬館自慢の珈琲をお楽しみください。



ハナウタコーヒー  
 宗像市赤間3-4-8  
 平日10時~18時 日・祝17時まで  
 TEL: 0940-55-1490

